

近畿圏広域地方計画協議会 第5回幹事会

1. 開催日時:平成 21 年 10 月 26 日(月) 10:30~12:00

2. 場 所:OMMビル 2F3号室会議室

3. 出席者:別紙参照

4. 議事要旨

(1) 近畿圏広域地方計画のフォローアップ体制について

- ・ 今年度の近畿圏広域地方計画の取組状況の公表は、来年度7月頃を予定している。
- ・ 近畿圏広域地方計画のフォローアップは、幹事会の下にモニタリングワーキンググループを設置し取り組む。
- ・ モニタリングワーキンググループの下に、必要に応じて、ソフト施策を対象とした「勉強会(仮称)」を開催する。

(2) 近畿圏広域地方計画の取組状況の公表について

(3) 主要プロジェクトのフォローアップ方針(案)について

(4) モニタリング指標(案)について

- ・ 近畿圏広域地方計画の取組状況は、協議会関係機関の協力を得て、定性的また定量的に情報を収集し、HP、ニュースレター、プレス等で公表を行う。

<各機関からの主な意見>

- ・ 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクトに関して、近畿経済産業局では、本年4月に「関西メガ・リージョン活性化構想」を策定しており、近畿圏広域地方計画の取組状況にあわせて、PRしていく。
- ・ 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクトのモニタリング指標「事業所開業率」について分野を問わない開業率となっているが、もう少し次世代産業を意識したような分野に絞ることも考えてみてはどうか。
- ・ 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクトのモニタリング指標「神戸医療産業都市、関西文化学術研究都市、彩都における新たな立地企業数」について3つのエリアに限定されているが、大阪駅北ヤードのナレッジ・キャピタルも新しい産業を創出するので、この中に入れて頂きたい。
- ・ 広域物流ネットワークプロジェクトのモニタリング指標「関西国際空港の国際線の取扱貨物量」について、国内路線を含めた空港の貨物量や、港湾の取扱貨物量も含め外貿と内貿を見せる方法もあるので、検討してほしい。

- ・ 関西を牽引する賑わい創出プロジェクトのモニタリング指標「大都市のオフィス空室率」について、オフィスの供給量ないし需要量にしてはどうか。

(5) その他

- ・ 次回の幹事会は来年開催予定。幹事会まではモニタリングワーキンググループ等で計画の推進を行う。